

ACCESS アクセス

○ 飛行機をご利用の場合

札幌(新千歳空港) …… 約60分 ……
大阪(伊丹空港) …… 約80分 ……
名古屋(名古屋空港) …… 約70分 ……
福岡(福岡空港) …… 約110分 ……

いわて
花巻空港

特急バス
約45分

盛岡駅

○ 新幹線をご利用の場合

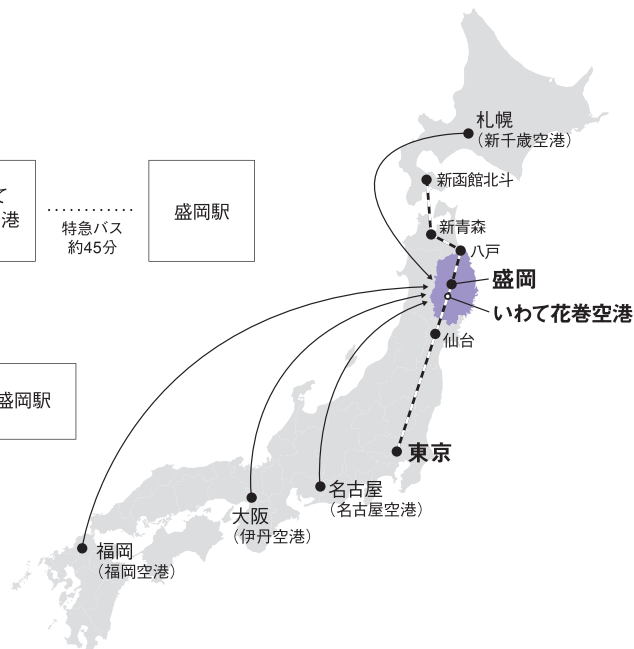
〔東北新幹線(下り)〕東京駅 …… 約130分 ……
〔東北新幹線(上り)〕新青森駅 …… 約70分 ……
〔秋田新幹線〕秋田駅 …… 約90分 ……

盛岡駅

○ 高速道路をご利用の場合

〔東北自動車道〕
浦和IC …… 約390分 ……
〔八戸自動車道〕
八戸IC …… 約90分 ……

盛岡IC



○ 盛岡駅から岩手大学まで

〔バスをご利用の場合〕
盛岡駅前東口バスターミナル11番乗り場より
「岩手県交通バス 駅上田線 松園ターミナル行き」または
「岩手県交通バス 駅桜台団地線 桜台団地行き」乗車、
「岩手大学前」下車(所要時間約15分)、徒歩1分

〔タクシーをご利用の場合〕盛岡駅から約2km(約10分)

〔徒歩の場合〕盛岡駅から約2km(約25分)



令和8年度入試概要

日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
	教科	科目名等	教科等	科目名等
前期 2月25日	国	国	数	数I・II・A・B・C
	地歴 公民	「地総、地探」「歴総、日探」 「歴総、世探」 「地総/歴総/公」 「公、倫」「公、政・経」 から1	理	物理基礎・物理 化学基礎・化学 生物基礎・生物 から1 [2教科2科目]
総合型II 12月中下旬	数	「数I、数A」と「数II、数B、数C」	調査書	
	理	物、化、生から2	その他	〔第1段階選抜〕 (志願者倍率が4倍を超えた場合実施することがある) 書類審査
	外 情報I	英(リスニング含む)、独、仏、中、韓から1 情報I [6教科8科目]		〔第2段階選抜〕 個人面接

詳細については、令和7年7月公表予定の「令和8年度入学者選抜要項」を必ず確認してください。



岩手大学

獣医学部

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18番8号
TEL 019-621-6103 FAX 019-621-6107

入試に関する最新情報はこちら
<https://www.iwate-u.ac.jp/admission/index.html>



岩手大学獣医学部ホームページ
<http://www.vet.iwate-u.ac.jp/>



岩手大学

獣医学部

新設

令和8年度 入学案内

始動
獣医学部
2025

Iwate University
School of
Veterinary Medicine

広大な岩手をフィールドに
より強く、たしかな学びを。

人と動物の幸せな関係を
幅広い視野で深く学ぶ。

獣医学部、

始動。

MESSAGE

学部長メッセージ

岩手大学獣医学部は、我が国初の高等農林学校として1902年に創立された盛岡高等農林学校をルーツに持ち、120年を超える歴史と伝統を誇ります。当時の校旗に映える赤の帯は獣医学科を示しますが、2025年春に紫をイメージカラーとする獣医学部となり、新たな歴史を刻むことになりました。

現在の我が国は、獣医師の職域の偏りが顕在化しており、地方における産業動物や公衆衛生に関わる獣医師の不足が深刻な社会問題となっています。食の安全・安心や動物福祉に対する国民の意識の高まりを受け、獣医師には、高度な専門知識と倫理観に基づいた実践力が求められています。

岩手大学獣医学部は、こうした社会の要請に応え、東京農工大学と連携して地域性や両大学の強みを活かした教育研究を行い、地域に根ざした国際的な獣医師を育成します。特に、東北地方の産業動物や伴侶動物の診療実習を充実させ、地域社会のニーズに密着した獣医療教育を展開することで、地域社会の発展に貢献できる国際通用性のある獣医師を育成します。



岩手大学 獣医学部長

佐藤 洋

沿革	
1902年	盛岡高等農林学校設置（農学科、林学科、獣医学科）
1903年	家畜病院を開設
1905年	植物園を設置 岩手郡御明神村に演習林を設置
1906年	岩手郡御明神村に経済農場を設置
1913年	岩手郡滝沢村に演習林を設置
1944年	盛岡農林専門学校と改称
1949年	岩手大学開学 盛岡農林専門学校は岩手大学農学部へ（農学部獣医学科）
1964年	大学院農学研究科修士課程を設置
1966年	岩手郡滝沢村菓子に滝沢農場を開設
1977年	旧盛岡高等農林学校本館を修復し、 農業教育資料館として開設

1984年	獣医学科6年制実施、経済農場を御明神牧場に名称変更
1990年	岐阜大学大学院連合獣医学研究科（博士課程）へ参加
1994年	農業教育資料館（旧盛岡高等農林学校本館）、 旧門番所、旧正門が国の重要文化財に指定
2004年	国立大学法人岩手大学設立
2005年	家畜病院を動物病院に改称
2006年	動物医学食品安全教育研究センターを設置
2007年	農学部獣医学課程に改称
2012年	共同獣医学科へ改組（東京農工大学農学部共同獣医学科 との大学間共同教育システム）
2018年	大学院獣医学研究科（博士課程）を設置
2022年	産業動物臨床・疾病制御教育研究センターを設置
2025年	獣医学部新設

畜産県・岩手をフィールドに
いのちと暮らしを探究する。



農学部附属畜産飼料総合研究センター・御明神牧場

岩手大学獣医学部

地域の要請に応えるために国際通用性のある獣医学教育を実現

産業動物臨床分野と 家畜衛生・公衆衛生分野の充実

日本有数の畜産県に立地する
岩手大学の強みを活かした教育
高度獣医療の提供

伴侶動物臨床分野の充実

地域と連携した高度な診断医療技術の
提供と教育

国際通用性を 備えた人材の養成

国際基準を目指した
学部カリキュラムの改善

- 高品質な獣医療サービスを提供するために必要な獣医学生が卒業時に身につけるべき最低限の資質（Day One Competency）をバランス良く習得
- 地域の要請に応えることが可能な国際通用性のある獣医学教育を実現

養成する人材像

- 1 地球環境の保全を含め One Health に関する高度な専門知識を修得し、獣医学領域に関わる課題について論理的に判断できる人
- 2 地球規模での感染症対策や畜産物の安全確保等に対して貢献できる知識を修得し、意欲を有する人
- 3 高度な専門知識に基づいて修得した獣医学領域で必要な技能を実践でき、論理性と倫理性を兼ね備えた行動規範を身につけた人

獣医学部アドミッション・ポリシー

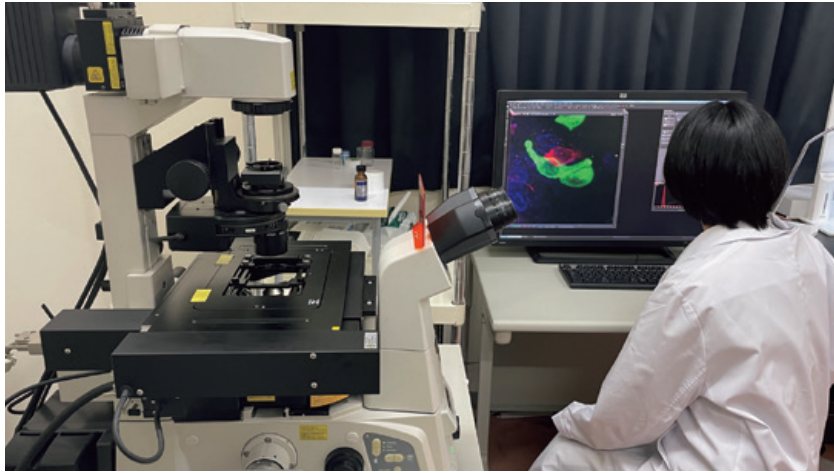
獣医学部は、獣医師は人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念に基づき、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材を育成します。そのため、入学には①獣医学を学ぶに相応しい基礎学力を有する人、②動物の生命現象と病態に関する課題を探究し、グローバルな視野から論理的に解決する思考力を有する人、③動物の生命現象と病態に関心を持ち、それを継続して探究しよう

とする意欲のある人、④自己を啓発し実行力に優れ、獣医学の発展ならびに社会に貢献しようとする意欲のある人、⑤獣医師として、国際的な交流・協力を推進し、世界に学び世界に貢献しようとする意欲のある人を求めます。また、地域枠入試では、上記の入学者に求める資質に加え、卒業後に産業動物臨床獣医師、都道府県の家畜衛生獣医師・公衆衛生獣医師に就業する明確な意思を持ち、地域社会の発展に貢献する意欲のある人を求めます。



大学院 獣医学研究科 4年課程

岩手大学と東京農工大学で掲げた共同獣医学科の教育理念「人類と動物の健康と福祉に貢献する」を深め、東日本における高度教育研究拠点として成長していくために、学部教育と大学院教育を接続した段階的・体系的な教育、さらに新たな共同カリキュラムを組み込んだ「獣医学分野における研究者、および高度専門職業人育成のための大学院教育組織の構築」を目指し、設置されました。「地域が抱える専門性の高い社会的要求に応える博士（獣医学）」を育成します。また、共同獣医学専攻の設置により、獣医学領域の研究者養成および食品の生産と消費、安全安心、公衆衛生の面で活躍する専門人材の育成を通じて地域社会に貢献し、創薬分野など新たな人材需要にも対応していきます。



附属施設

教育研究を実践する場として、また応用分野に至る研究の場として、また研究成果を社会に還元する場として役立てています。



動物病院

臨床研究の対象動物は産業動物から伴侶動物に至るまで多岐にわたり、社会の要請に応じた研究が精力的に行われています。

動物医学 食品安全教育研究センター

健康な家畜の生産から加工・流通を経て食卓に至るまで食の安全・安心を科学し、その成果を地域と世界に発信する拠点です。

産業動物臨床・ 疾病制御教育研究センター

産業動物臨床教育の支援、家畜疾病制御に係る教育研究体制の整備によって、産業動物分野を支える獣医師人材を育成する施設です。

地域連携・交流

本学の特色ある研究の推進及び支援並びに学術研究の基盤強化を図るとともに、本学の教育研究成果及び知的資産の地域への普及・還元を通じ、地域創生に寄与しています。



盛岡市動物公園「ZOOMO」

市民の憩いの場としてはもちろん、「動物福祉」をコンセプトに掲げ、社会教育、生物多様性保全の拠点としての役割も担う「ZOOMO」。岩手大学獣医学部では、ZOOMOで活動する獣医師を講師に招き、「野生動物学」や「人と動物関係学」などの講義を行っています。一方、獣医学部としても、教育・研究活動の一環として、ZOOMOの疾病動物の診療や、病理組織検査・病性鑑定などの提供を行っています。

独立行政法人家畜改良センター 岩手牧場

家畜改良センターは「日本の畜産の発展と国民の豊かな食生活に貢献すること」を使命とし、家畜の改良増殖、資料作物種苗の生産・供給や検査に関わる業務などを行う機関。岩手牧場は主に乳用牛の育種改良に取り組んでいます。岩手大学獣医学部では、岩手牧場の協力のもと、同牧場内で「大動物臨床実習」での牛の身体検査、「繁殖機能制御学実習」での牛の発情行動の観察や繁殖機能検査などを行っています。

キャンパスライフ

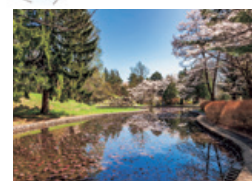
5つの学部が集まる広いキャンパス

盛岡駅から約2kmという市街地にありながら、豊かな緑に囲まれた岩手大学キャンパス。その広大な敷地の中に、獣医学部を含む全5学部、及び教育研究支援施設が集まり、学部や学科を超えた交流が生まれやすいのも魅力です。また、大学構内は「大学まるごとミュージアム」として一般解放されており、市民憩いの場としても親しまれています。



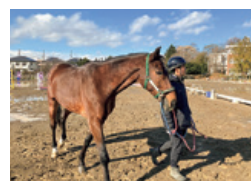
農業教育資料館 (国指定重要文化財)

明治35年(1902)に創立された、わが国初の高等農林学校「盛岡高等農林学校」の本館として、大正元(1912)年に建てられました。現在は農業に関する学術的な資料のほか、宮澤賢治が採取した岩石や得業(卒業)論文など貴重な資料が展示されています。



市民も憩う植物園

面積は49,500㎡で、137科530属800種余りの植物が生育。特に国内最大級の外国樹種の巨木群は見ものです。



多彩なサークル活動

約140のサークル、同好会などが活動中。学部や大学を超えた交流は、かけがえのない人生の財産になります。



学生食堂グルメ

大学構内には学生食堂が3カ所あり、名物「焼きミートスパゲティ」など様々なメニューで学生たちのお腹を満たします。

NYタイムズの記事で話題に/ 世界が注目するまち・盛岡



開運橋と岩手山

盛岡駅と市の中心部を結ぶ「開運橋」と、北から南へと流れる北上川、そしてまちを見守るようにそびえる雄大な岩手山の組み合わせは、盛岡を象徴する風景のひとつ。橋のたもとは飲食店が並び緑地や、川沿い散策を楽しめる遊歩道が整備されています。



岩手銀行赤レンガ館

国指定重要文化財。東京駅を手がけた辰野・葛西建築設計事務所が設計し、1911(明治44)年に盛岡銀行の本店行舎として落成。2012(平成24)年まで岩手銀行中ノ橋支店として使われていました。現在は一般公開され、観光スポットとしても人気。



さんさ踊り

毎年8月1日から4日にかけて開催される、東北を代表する夏祭りのひとつ。太鼓や笛の演奏に合わせて、色とりどりの衣装を身に着けた踊り手たちが勇壮な群舞を披露します。岩手大学チームも毎年参加し、パレードを華やかに盛り上げています。